

スーパー泥だんご作り方説明書（ノーマル ver.）

290mm×45mm

スーパー泥だんご 作り方説明書（ノーマル ver.）

■セット内容

- ・土台土 …約50g
- ・みがき粉…約10g
- ・チャック付袋
- ・説明書（本紙）

※注意※ 作る前に必ずお読み下さい

- ・本製品は食べ物ではありません。口の中には絶対に入れないで下さい。また、誤飲・誤食の危険がありますので、乳幼児・認知症の方の側では使用並びに保管はしないで下さい。
- ・本製品の内容物（土や粉）をさわった手で目や口をこすらないで下さい。万一、目などをさわった場合はきれいな水ですぐに洗い流して下さい。
- ・本製品の内容物（土や粉）を吸い込むと、咳き込んだりする場合があります。使用の際はマスクを着用して下さい。
- ・本製品の内容物（土や粉）が、衣類やインテリア、壁紙、床等に付着すると拭き取れず、汚れて残る場合があります。使用する前は必ず、周囲の汚損を防ぐため新聞紙やビニール袋等で保護して下さい。

<< 周囲を汚さないためのポイント >>

- ①新聞紙やビニール袋等を敷いてから作り始めて下さい。
- ②袋を開ける時は、内容物（土や粉）が飛び散る場合がありますので、無理に開けようとせず、必ずハサミを使って開けて下さい。
- ③作業中は土や粉が手についています。まわりを汚さないように注意して下さい。作業を休憩する際は、右腕で手を洗い、水でよく洗い流して下さい。

※机や床に粉が付着する恐れがあります。新聞紙もしくはビニール袋等を用意して、汚れ防止対策をしてから、作業を始めて下さい。

■用意するもの

- ・水 … 約9cc
- ・下敷き（表面がつるつるのもの）
- ・新聞紙又はビニール袋等（作業前に敷くもの）
- ・マスク
- ・ハサミ

※マスクを着用して下さい。

※粉が飛び散る場合がありますので、汚れてもいい服装で制作して下さい。



①. はじめる前の準備

汚れないように新聞紙を敷いて土台土の入っている袋をハサミで開け、付属のチャック付き袋に入れ替えて下さい

まずは土を混ぜる。高にチャック付き袋に入れ替え！

裏面へ続く→

②. どろだんごの土台をつくる

①土台土の袋を開けて水を9cc入れる



③水がしみ込んで色が変わったら、粘土のようになるまでよくもむ



⑤手でつぶすように練る。固いときは手に水を付けて調整する



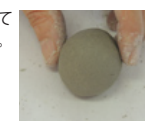
②チャックをしっかりと土台土に水をしみこませる



④全体に水がしみこんだら下敷きの上に、土台土を袋から取り出す



⑥だんごにして丸くしていく。



Point!

できるだけ凹凸がないよう仕上げる

③. みがき粉をつける

①新聞紙等、新しい紙の上にハサミで袋を開け、みがき粉を出す

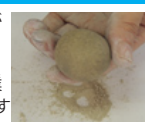


②だんごの上全体にみがき粉を薄くかけ、余分な粉はふるい落とす



※作業を中断する際は、周囲を汚さないように右腕で手を洗して下さい

③みがき粉が水を吸って黒くなったら②～③の作業を4回くり返す



④終わったら30分待つ

Point!

黒くなる前にみがき粉を付けたとヒビが入ったり割れたりする事があるので、ご注意ください

④. 仕上げる

①新聞紙等、新しい紙の上で左右にやさしく転がす（約5分）



②円を描くようにやさしく転がす（約5分）



③約30分休む

④円を描くようにやさしく転がす（約10分）



⑤約30分休む

⑥表面がつるつるの下敷きの上でやさしく転がす→完成！



Point!

みがき粉を付けて30分休ませ、力を抜いて10回ほど転がす。また30分休ませて、また転がすとさらにピカピカになります

※注意（ちゅうい）※ 片付ける前に必ずお読み下さい

- ・作業後は土や粉が手についています。まわりを汚さないように、右腕で手を洗い、水でよく洗い流して下さい。
- ・作業に使った下敷きや新聞紙、ビニール袋等には土や粉がついています。片付ける際は、土や粉をこぼして汚さないように、十分注意して下さい。
- ・作り終わったあとのビニール袋や余り材料は放置すると、カビなどが発生する場合がありますので、お住まいの地域の廃棄区分に従って捨てて下さい。